

視点の先の未来を見つめて a-view

[ナビュー] Nichiha across the view

2024-2025
WINTER

VOL. 475

2024年12月24日発行

CONTENTS

02 • NICHIBA SIDING
AWARD 2024

30 • 新商品紹介

35 • Topics & More

第41回  Nichiha
SIDING AWARD 2024





グランブリ 住宅部門 プライバル 天王台(千葉県)
ボラスガーデンビルズ株式会社 様



グランブリ 非住宅部門 木造葬祭場 きらら邸(埼玉県)
スモールスペース1級建築士事務所 様

第41回 Nichiha SIDING AWARD 2024

ニチハサイディングアワード施工写真コンテストも41回目を迎えます。
応募総数1162作品の中から各賞が決まりました。
今号ではその受賞作品を一挙にご紹介します。

《施工例についてのご注意》デザイン上の組み合わせをご提案するもので、中に一部標準施工としてお勧めしていない施工仕様(納まり)も含まれています。サイディングの機能を十分発揮させ、建物を美しく保つためにも、モエン標準施工法をお守りくださるよう、お願いいたします。

総 評

今年度は昨年度を超える1100点以上の応募があった。内訳としては、非住宅部門は昨年度よりも応募数がやや減少し、逆に住宅部門では応募数が増えている。最近の建設費の高騰によって、新築住宅におけるコストコントロールは、ますます難しくなっているようである。その点はサイディングにとつては若干順風になっているかもしれない。そうした状況は、総じて外装に窯業系サイディングが選ばれる潜在的なインセンティブになつている。とはいえ住宅産業の需要は徐々に減少傾向に向かつていることも確かである。

今年度も集合化を主要テーマとすることを念頭において審査を行った。これらの住宅産業にとつて、集合化も重要なテーマになるからである。住宅部門では、残念ながら突出した作品は見当たらなかった。グランブリ、プラチナ、ゴールドの3賞にはほとんど差はないように思われる。集合化において、僅差がついた結果になった。これに対して、非住宅部門では、特異な機能の建築が眼を惹いた。グランブリ作品は、外部空間を取り込んだ複雑なデザインがサイディングの新境地を開拓している。このような使い方が、今後のサイディングの重要な可能性になるかもしれない。相対的にみると、非住宅部門の建築作品に新しいものが見られる結果になつている。

デザインアワードは時代を映し出す、というかどうしても時代を見せよう。本アワードでも開催を重ね審査を継続すると、やはり今の時代を映しているように感じる。人が集まり何かコトを起こす環境の応募はその例ではないだろうか。そうすると非住宅の領域に目が行く。今年の応募は1000以上あり、非住宅の応募が数年前より増えていることもあるが、気になつたいくつかの作品について触れておきたい。

もう一つ記録しておきたいのがリフォームで今後の社会で欠かせない「建築」の仕様と思うからだ。今年のリフォーム賞の3作は共にユニークであり、特にオフィス「ワーク環境のリフォーム」は大きなデザインファイルであり、今後さらに新しい実績が提示されることを期待したい。

【審査委員長】



難波 和彦

KAZUHIKO NAMBA

建築家・東京大学名誉教授。
1977年(株)一級建築士事務所 難波和彦・界工作舎を設立。
グッドインテリアデザイン賞、新建築古岡賞、住宅建築賞、JIA環境建築賞、建築学会賞業績賞など多数受賞。代表作に「箱の家」シリーズがあり、MUJIHOUSE(無印良品の家)のシステム開発を含めて、標準化・多様化・サステナビリティをコンセプトに掲げた都市型住宅のプロトタイプとしてデザイン・開発を手がける。



飯島 直樹

NAOKI IIJIMA

インテリアデザイナー。
1985年飯島直樹デザイン室を設立。2004～2014年一般社団法人日本商環境デザイン協理事長。2011年～2016年工学院大学建築学部教授。JCDデザイン賞、FRAME AWARDSなどを多数受賞。5Sニューヨーク、blupondソウル、ほぼ日オフィス、PMOオフィスビルプロジェクト、工学院大学ラーニングコモンズ、STONESなどインテリアから環境全般のデザインまで幅広く活躍。



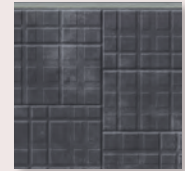
プライバル 天王台 (千葉県)

ポラスガーデンヒルズ株式会社 様

《審査員評》

街区と建物の関係を考慮しつつ、2棟の住宅計画であることのスケールメリットを生かしカーテン不要の生活を実現する。つまり間合いが生かされる計画で「関係性」をデザインに生かした巧みな事例であり、これを評価した。ダークグレーのサイディングとウッド調サイディングのファサードも、小住宅とは思えない趣がある。

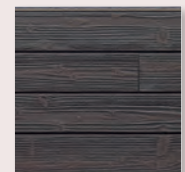
使用商品



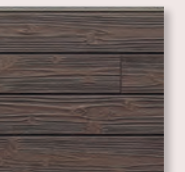
モエンエクセラード16
ラドア
ラドアMGブラック



モエンエクセラード16
リリッシュ
リリッシュMGダークグレー



モエンエクセラード16
マイスターウッド調
ステインMGチャコール



モエンエクセラード16
マイスターウッド調
ステインMGココア



ポラスガーデンヒルズ株式会社
設計部 企画設計課1係
係長
水野 貴裕 様

マイスターウッド調のデザインウォールを配置し プライバシーの課題を克服

ニチハ このたびは、「プライバル天王台」のグランプリ受賞、おめでとうございます。「プライバル天王台」の名称自体がコンセプトを表現したものだそうですね。

水野 プライベート（PRIVATE）と価値（VALUE）を組み合わせた造語で「プライバシーの保たれた質の高い暮らしがコンセプトになっています。当社では、分譲地の土地の性質などを考えながらプランニングを進めるのですが、「プライバル天王台」は、駅から徒歩数分、駅へ向かう幹線道路沿いと好立地な反面、駅を行き来する人や国道へ向かう車の往来が多い場所でした。庭を設けた

り、はき出し窓を設けたりと従来のプランで考えてしまうと、プライバシーを保つのが難しい。ずっと部屋の中で落ち着かない状態になってしまいますので、そういった課題をどう解消させるかを第一に考えました。何かしら目隠しをするにしても、外との繋がりはなくしたくない。でも、圧迫感があるのは避けたい。外観も含めてどう考えるかというところで、プランニングを進めました。

ニチハ 「プライバル天王台」は2棟建ての分譲住宅として企画されました。2棟を一つの住宅ととらえて設計されたそうですね。

水野 隣り合う家同士の間隔領域や2

棟を一体的に建物配置することで問題点を改善できるのではと考えました。プライバル天王台では、道路際に外観とプライベート性を兼ねたデザインウォールを設置し、道路からの視線を遮るようにしました。また、2棟の建物配置を南と西に配置し、それぞれの建物との空間をつくりプライベートと日当たりに対応しています。

ニチハ デザインウォールを設けることで、視線に関する問題は解消されていますね。デザインウォールを配することで、閉じた空間にするアイデアはすぐにお考えになったのでしょうか。

水野 「閉じる」ことは最初から考えていました。外観も含めた形で、木目調のデザインウォールを、文字通り「壁」として確立させるデザインにしようと考えていました。デザインウォールはマイスターウッド調をタテ張りにして、きちんと木目調の凹凸感が出るように、1棟1棟でレイヤーが分かれつつも木のリズムが出るようにといったことを意識しました。ポリウムごとに凹凸をつけることで独立した印象になりますし、奥行き感のある外観に仕上げるのができたと思います。近年、オープン外構の家が多い傾向にある中、これだけクローズしてる物件はちょっと珍しいかもしれません。大きな分譲地でクローズにすると、閉鎖的な感じになるんですが、こういう23棟の現場だからこそできたプランではありますね。

ニチハ 2棟を一体的にデザインすることで、リビングで快適に暮らせる、カーテンレスな住まいを実現していますね。

水野 2棟分譲の良さというのは、戸建

での注文住宅と違い、1棟1棟が補完し合うことでそれぞれが暮らしやすくなるメリットを出せることにあります。1棟の注文住宅だと自分たちの家だけでどうにか完結させなくてはならないものです。2棟を一つに考えられると、例えば片方の窓面を少なくすることによってプライバシーが確保できるとか、視線を抜けるような配置計画ができるとか、それぞれの棟の採光、通風、広がり感などにも配慮できたりと、この場所で快適に過ごしていたくにはどうするか、メリットを最大化してご提案させていただくことができます。

ニチハ 隣り合う棟の採光、通風、広がり感などにも配慮し、良好な住環境を形成されているんじゃないですか。

外からは遮断されていますが、家の中はとっても明るい空間が広がっています。中にいると外との繋がりが感じられますね。

水野 2棟それぞれの家で快適に過ごしていただけのように、バランスをとりながら調整できるところがメリットですね。隣家との視線の交錯に配慮して、庭の位置や窓、天井高なども調整できますし、各居室での生活シーンも意識した通風、採光とプライバシーを両立するプランをご提案できます。採光の部分も大きいです。例えば、隣の建物のある部分に空間を設けることで、直射日光は入らなくても、間接的に光が入るように調整もできるようになります。北側の採光も最近では大切な部分と言われています。お互いの家に光が入りやすい、お互いに光を分け合う、ということまで考えるのも大切なことだと思います。

2棟をトータルデザインすることで生まれた プライバシーと開放感が共存する住まい



第41回 Nichiha
SIDING AWARD 2024

■使用軒天

軒天12 木目調
ティンバーブラウン

■プライバル 天王台 1F 平面図

PLAN.1



ニチハの木目調の軒天と窓際の木製天井で、室内と屋外とのつながりを演出しています。

じフロアにいますので、相談もしやすいです。

ニチハ ポラスガーデンヒルズ様は、夜間に家のポーチ灯や外壁灯が点灯する「灯かりのいえなみ協定」をお客様にお願いして、「プライバル天王台」も協定を締結されているそうですね。ライトアップされた際の外壁の質感も意識されていますか？

水野 植栽の木の影が外壁に映り込む、その時の陰影と風合いは、外壁の質感、凹凸感に寄与する部分が多いですね。そういった意味で言えば、今回採用したラドアとリリッシュは、ライトアップに映える質感のある商品だったと思います。陰影が、すごく綺麗ですね。

ニチハ 家の前は、車が2台止まれる駐車スペースとなっています。都市近郊の分譲地としては、広めのスペースをとっていますね。

水野 「プライバル天王台」のあるエリアですが、都市近郊で駅から近いといっても、車2台というニーズが高いですね。分譲地の中で2台置けると置けないでは、やっぱりお客様は2台置けるところを選ぶ傾向にあります。



PLAN.2

「プライバル天王台」のお客様も、実際に2台保有しているお客様は少ないんですけども、将来的な部分と、あと親御さんやお客様が来た時に止められる場所、どちらかというとそちらの方が強いかもしれないですね。歩道の切り下げがおおよそ3メートルと決まっているので、その位置からカースペースの位置を割り出して、2台で出入りできる空間を確保していった結果、現在のような配置になりました。

ニチハ 情報公開からすぐに契約が決まったそうですね。お客様の反応はいかがでしたか。

水野 購入のポイントとして、やはりプライバルが保てるという部分が大きかったようですね。コンセプトを感じてご購入していただいているのかなと思っています。

ニチハ 今回、グランプリに選ばれたということで、率直にどんな感想をお持ちになりましたか。

水野 正直、すごく嬉しかったですね。審査員の先生方は、それこそ学生の頃に建築雑誌とかでお名前を拝見していた先生です。どんなところを感じて選んでいただけたのか、とても気になっていたので、評価していただいた内容が私の意図していたものと結構合致して、そういうところを見ていただいていたので余計に嬉しかったです。



「ラドアとリリッシュの使い方として、ましく見本となるような施工事例として体現していただいたと思います」と話す大宮営業所所長の松田(右奥)と渡邊(右手前)。



窓や吹き抜けをバランスよく配置し、多方面から日が降り注ぐ明るい室内空間。



マイスターウッド調によるデザインウォールで、屋外から生じがちな視線の課題をクリア。

展示会で見たラドア&リリッシュの張り上げりがモダンな外観デザインの発想の原点

ニチハ 「プライバル天王台」では、街路樹の緑が映えるスクエアな外観デザインに、ラドア、リリッシュの濃色カラーで都市型デザインに仕上げていらしゃいます。外壁選びのポイントを教えてくださいませんか。

水野 「プライバル天王台」では、最初から外壁にリリッシュとラドアを使おうと決めていました。以前、展示会に伺った時に、リリッシュとラドアがそれこそブーンスの上の方まで大きい面積で張られていて、見た瞬間にいいなって思いました。「格好いい」「使いたい」って。

「プライバル天王台」の立地を見た時にこのプランで使えると思ったので、それ以降はリリッシュとラドアをベースに、バランスをどうするのかに考えは切り替わっていましたね。結構早い段階から、ラドアとリリッシュを木目柄と組み合わせることを念頭に進めていたと思います。

ニチハ 直感的に、ラドア、リリッシュを使いたいと思っていた理由は何か聞かせいただけますか。

水野 ボックス系、ちよつとグレイッシュな感じの都会風なデザインの建物にマッチすると思ったんですね。ニチハさんは注文住宅を意識されて開発されたのかなという印象があったので、ボックス系とかコンクリートのモダンな外観デザインの建物に適しているのかなと思っていました。私どもは分譲住宅がメインなので、いいなという思いはあってもなかなか採用できる案件がなかったんですけど、「プライバル」

天王台」の立地を見て、ここならできると。ですから、ボックス系のデザインをしようというところも最初から決めてプランニングしていただきました。

ニチハ マイスターウッド調のデザインウォールが1枚あることで、建物自体の奥行き感が出ていますね。室内も木目が印象的な内装となっていますね。

水野 内装では木製天井を使って木質感を出しているのですが、ニチハさんの軒天と一体的に繋がるような空間を考えました。窓から45センチぐらい張り出させて軒天とつながるような形にして、木目による連続性、カーテンレスで外と中が一体感があり、その繋がり、空間の広がりを感じていただけるような空間構成にしています。内から外への一繋ぎというイメージで開放感を演出していますね。外構やプランで外観形状を工夫することで、外部からの視線を遮りカーテンがなくても外と繋がる開放的なプライベートルーム空間をつくれたと思います。

ニチハ 建物のデザイン性はもちろん、ポラスガーデンヒルズ様は建築と外構の一体設計により、建築とエクステリアとがお互いを引き立て、美しい街並みを創出されています。

水野 外構を設計する担当が実際に現場施工の管理を行い、同じ部門内に配属されていることが大きなメリットかもしれません。

デザイナーが施工管理をしているので、デザインや収まりに関する事例の蓄積が可能なので、改善点があればすぐに反映できる。同



外と内をつなげる中間領域としてそれぞれの住宅に設けられたウッドデッキとフラットテラス



故人と過ごす家族の大切な時間を 旅館のようなくつろぎある空間で演出



木造葬祭場きらら邸 行田(埼玉県)

スモールスペース1級建築士事務所 様

《審査員評》

葬儀場は近隣との調整や、街の日常にどう溶け込むかが問われる難しい建築条件である。和風の外観をもつこの葬儀場は、建築本体の外周に門やテラスを設けることで葬儀と日常を柔軟につなぎとめる秀逸な設計である。手法はシンプルで、松材と黒のサイディングの対比のみ。その組み合わせが巧みに編集され、場を豊かに生成する。

使用商品



モエンエクセラード16
キャストウッド プレミアム
カーボンブラックMG30

葬儀の場という非日常を日常の場に

ニチハ このたびは、「きらら邸」のグランプリ受賞、おめでとうございます。「きらら邸」は、建主様の案件としては3件目だそうですね。

平間 建主様は行田や羽生など埼玉北部地域で30年以上、葬儀会社を営んでおられる株式会社ダイリン様で、鴻巣にある「きららテラス」に関わったのが縁の始まりです。もともととは大恩ある先輩の建築家の方に「手伝ってもらえないか」とお声がけいただいたのが「きららテラス」に関わるきっかけでした。ただ、その方がプロジェクト途中で他界されてしまい、その後を引きついで形になりました。その方の思い出されていた熱い思いはプランに詰め込まれていましたので、それを具現化するお手伝いをしたイメージかもしれません。

だくというコンセプトのもとに、安置室を旅館の客室のような雰囲気と設えるなど、ゆったりと故人と向き合っていただけのような空間になっています。

ニチハ 初めて「きらら邸」を拝見した時、正直、旅館かと思いました。

平間 一見すると、旅館とか温泉施設、和風料亭って思いますよね。実際、「きらら邸」がスタートする前に建主様が参考になされたのは、温泉施設や和風の温泉旅館でしたので、建主様の中ではコンセプトが明確だったんだと思います。「きららテラス」と「きらら邸」ではコンセプトこそ違いますが、葬儀場という場所を非日常ではなく日常の場にしたいという建主様の強い思いを感じますよね。「きらら邸」では、葬儀の時以外足を踏み入れないような特殊な雰囲気ではなく、自然にこの場所・地域に馴染むものになるよう心掛けました。

ニチハ こういう施設の場合、無機質な箱型のイメージが強いのですが、「きらら邸」は家のような外観であたたかみを感じますね。

平間 旅館のようでもあるし、家のようなフォルム。切妻屋根で軒を低くして、人を迎えるような雰囲気になっています。近隣住民との関係を考慮すると、隣に葬儀場が建つというネガティブな気持ちになることも多いと思いますが、「きらら邸」はこっぴどい雰囲気ですので近隣の方からも好印象をもっていただけているようです。

ニチハ 従来の葬儀場は閉鎖的なイメージがありますが、「きらら邸」は開放的な空間になっています。

平間 開放感がある式場自体、あんまり見たことがないですね。「きらら邸」では、



スモールスペース1級建築士事務所

平間 千恵子 様

ね。その後、羽生の「きららテラス」に関わらせていただき、引き続いて今回の「きらら邸」のお話をいただいたという流れになります。

ニチハ 「きららテラス」は葬儀場敷地内に散策路や広場を設けたりカフェを併設するなど、近隣の人々が集う場を作るというコンセプトが高く評価されグッドデザイン賞を受賞されています。今回の「きらら邸」は、「きららテラス」とはまた違ったコンセプトだったそうですね。

平間 式自体もそうなんですけど、その前段階の家族で過ごす時間を大事にできるものを作るというご要望は、計画当初から建主様から出ていたんですね。「きらら邸」は、最後の家族旅行のように旅館に訪れたような気持ちでゆったりとご遺族で過ごしていた

広い窓があつたり庭を作ったりと、外が感じられるような空間構成になっていますが、植栽が大きな役割を果たしています。住宅でもそうですけど、一般的に庭作りといったものは後回しになりがちなんです。予算が取れないということで、結局なくなってしまうことも少なくありません。ところが、「きらら邸」ではそれぞれのお部屋から庭を眺められて、家族だけでゆったりできる空間にしたいねっということで庭の優先順位が高いものでした。

ニチハ 一般的な式場の場合、儀礼的な雰囲気の方が圧倒的に多い中、このようなあたたかみのある素晴らしい雰囲気空間はある意味新鮮に映りますよね。

平間 近年だとマンション住まいで棺がエレベーターに乗らないとか、家が狭いとか、病院から安置室に直行で家に帰れないというケースも結構多くなっているそうなんです。そういう時に、家で送るのと同じように畳の部屋で過ごせるとか、弔問客の方をお迎えできたり、親族も一緒にゆっくり過ごせる空間が提供できるということは素晴らしい付加価値なのではないでしょうか。



風に波打つ暖簾が日常と非日常の境界を思わせる
きらら邸の入り口。



ライトアップされたきらら邸。
照明デザイナーを入れ、和風旅館の
雰囲気を変えています。



控室の障子を開けると植栽が美しい庭が現れ、外とのつながりを感じさせてくれます。



和風旅館のあたたかみと差し込む光の美しさにより、
独特な静謐感がデザインされた館内。



照明が反射しキャストイングウッドの陰影が際立つエントランス。

旅館風の外観にマッチする キャストイングウッドのあたたかみある意匠性

ニチハ 今回、「きらら邸」の外壁にキャストイングウッドプレミアム カーボンブラックMG30をご採用いただきました。ご採用いただいた理由などをお聞かせいただけますか。

平間 まず、サイディングに決めた経緯ですが、この先発生する10年、15年先のメンテナンスが関係していき、十数年先、この施設を訪れた時、木材が劣化していたり、塗装が剥けているのを見つけたら来訪者の中には「寂れた場所です。式をするの？」ってよく思われない方がいらしてもおかしくはない。建物は経年劣化するものなので、随時メンテナンスが必要ですが、故人をお見送りする場所なので、頻繁にメンテナンスをするわけにもいかない。総合的に考えると、木を全面的に使うのは難しいとなりました。その点、サイディングは塗膜の性能で長持ちするし、木材のような劣化はしない。意匠性の点でも、最近のサイディングは、素人目には判断がつかないぐらい精巧になっていますので、これを機会に採用させていただきました。

ニチハ 木目調のデザインをお選びいただきました。柄選定のポイントを教えてください。

平間 外観はあまり主張することなく、植栽された雑木の中に佇むような雰囲気にしようと思い、キャストイングウッドを選ばせていただきました。もともと、ちょっと黒っぽいのにしたいという考えがあつて、一応金属系の材料も考えてみましたが、でも、冷たく感じる方もいらっしゃるかなと思って、木目柄でネットを検索していたところ、ニチハさんのキャストイングウッドプレミアム カーボンブラックMG30に出会いました。これが一番優しい感じがして、直感的にいいなと思っていました。



黒色で板材を模したキャストイングウッドは、旅館のような外観の雰囲気も醸し出していますし、本物の木の格子などにも馴染んでくれたように思います。

ニチハ サイディングで外観をデザインしていく上で、気をつけた部分はございましたか。

平間 とにかく、継ぎ目が目立たないように気をつけました。サイディングを縦張りにして、3030mmのサイズを活かしながら、場合によっては下屋を作ったり、継ぎ目が出そうな時は板の堀で隠れるようにしたり、そういった工夫はしています。横張りにするとシーリングが入るのでラインが気になってしまふのですが、縦張りにしたことでシーリングのラインも目立ちませんし、コーナーも自然に仕上がったと思います。

ニチハ 「きらら邸」ではじめてサイディングを使ったのですが、実際に使ってみて印象はいかがでしたか。

平間 これまでは住宅の外壁に、サイディングは選んだことがなかったんです。外壁は板張りや左官材料だったり、窓枠、ドアの枠や建具とか、手作りで進めてきたんですけど、最近の建築資材の価格高騰には本当に悩まされていて、なかなかそうもいかなくなってきています。今回サイディングを使ってみて、継ぎ目の課題はあるけれども、収まりなど細かなところまで考えて使えば、いい材料だなということは実感できました。既製品を使っても、そういう風に見せないようにデザインするとか、創意工夫をしていけば、別な提案でも使えるそうですね。価格の高騰、働き手不足、メンテナンス、高齢化などの社会状況を踏まえると、自然素材、辺倒でなく、サイディングを使うことも選択肢として考えて良いのかなとは思っています。

ニチハ サイディングを使ってみて、施工性の高さ

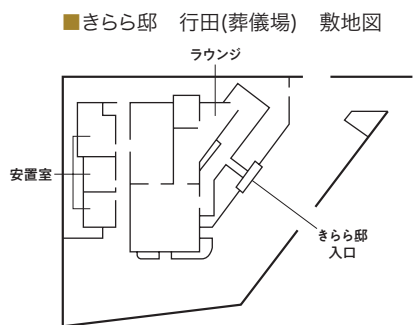


を実感されたそうですね。

平間 こういう施設の場合、オープンが決まっていた工期がきつくなることも少なくないので、サイディングの施工性の高さはすごく助かりました。サイディングにした場合、外はサイディング工事業者さん、中は大工さんというように、中と外、同時に工事が進められることで工期を短縮できる点もすごくいいなと思っていました。サイディングでは、外壁の空気層が作りやすいということも発見でした。左官にした場合は、それに比べて工程が大変になるので、サイディングの優位性を感じました。また、最近だと近隣への配慮もよりデリケートになっていて、お隣の家に液剤が飛ぶリスクがあるということで吹き付け工事が避けられるという声を多方面から聞いています。サイディングだと、工期に加えてそうしたリスクも少ないのかなと思いました。

ニチハ なかなか葬儀場を設計する機会というのも少ないと思うのですが、葬儀場ならではのポイントなどがありますか。

平間 住宅しかやったことがなかった時、これはどうやったらいいだろうと思ったんですけど、進めていくうちに、人が過ぐす場ということで、動いて何かをしたり、くつろいだり、根本は変わらないんだということがわかってからは、それぞれ安置場へお運びする動線や会食場の配置とか、そういうこと以外は住宅と同じ



「黒のキャストイングウッドを明るい色味の松材と合わせることによって、暗くなり過ぎずいい雰囲気に仕上がっているので、本当に素晴らしい使い方をしていただいたと思います」と話す大宮営業所所長の松田(中)と柳井(右)。

第41回 Nichiha
SIDING AWARD 2024



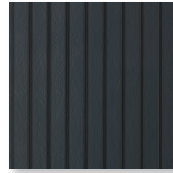
HANNAH FIRM (宮城県)

株式会社石黒建築工房 様

《審査員評》

海辺のサーフショップはローカル文化とサーファーたちの大切なコミュニケーション空間である。津波の記憶が残る仙台の海であればなおのこと、何よりもあって欲しい空間であり、その気持ちが素直に伝わるデザインだ。サイディングも効果的だ。シンプルラインのネイビーな仕上がり、そうした背景に呼応して心地よい。

使用商品



モエンサイディングW
シンプルライン
ゼスティネイビーII (マイクロガードなし)
※地域限定品です。



©Daijiro Okada



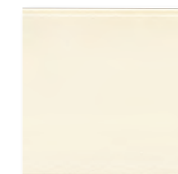
淡路島のセカンドハウス (兵庫県)

岩本賀伴建築設計事務所 様

《審査員評》

コンパクトであることのこだわりが好ましい住宅だ。淡路島のセカンドハウスであり、小さくするために軒高を抑え、ついでに建築費も抑え、単純素朴な家形を纏って「これでいい」と話し込んでるような家である。この思考にイルミオのウマ張りが、大層似合っている。

使用商品



COOL
イルミオ
イルミオアイボリー



©Daijiro Okada



池の平ホテル 展望連絡通路(長野県)

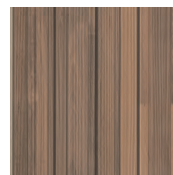
三矢工業株式会社 様

《審査員評》

なんと、リゾートホテルの棟と棟を繋ぐブリッジ＝連絡通路である。しかも道路を跨ぐ屋内空間であり、建設は困難を極めたのではないかと推察するが、その存在に違和感が無く、池の平の自然に調和して嫌味がない。端正な木目サイディングの縦羽目張りが効果的だ。



使用商品



モエンエクセラード16
パウンティウッド
チークMG



モエンエクセラード16
フィーノ調
パティMGチャコール



撮影:笹の倉舎/笹倉洋平



箕面市・桜井の家(大阪府)

株式会社ワイズデザイン建築設計室 様

《審査員評》

サイディング部材の割付からサッシの収まりまでを、横ストライプのモチーフで統合し、薄く突き出る軒天井の下に複雑に生じる入り隅と出隅を、破綻なく納めた秀作住宅である。サイディングを使う際の、ディテールの可能性を押し広げた点を評価したい。

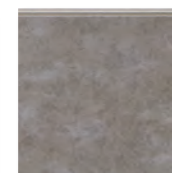


撮影:笹の倉舎/笹倉洋平

使用商品



COOL
イルミオ
メレブラック



COOL
イルミオ
メレグレイ



COOL
イルミオ
メレホワイト



月と太陽 BASE ATAMI(静岡県)

TobiTa AteLier 様

《審査員評》

趣とか意匠という感覚を抜け出たところに位置する貸し別荘＝商業施設であり、即物的で情緒と距離を置いた、乾いた発想のデザインであるように思えた。そうすると、外壁のサイディング(イルミオの少し柄の混入したメレブラック)も微妙な効果を与えられているようで、興味深かった。

使用商品

■COOL イルミオ
メレブラック
■軒天12 木目調
ティンバーベージュ



T-HOUSE(埼玉県)

依田英和建築設計舎 様

《審査員評》

マッシブな立体表現を突き詰めると目地のないフラットな表面が求められる。このモチーフを満足させるために、特に住宅ではモエン大壁工法が使われることが多い。この住宅は、そんな期待を十分に満たす建築デザインである。とりわけファサードは、表層のフラットさが完璧で、立ち上がる二枚の側壁が美しい。

使用商品

■モエン大壁工法
玉石エンシェントブリック仕上げ



AMENOSHITA(愛知県)

設計: izumi architects 様
施工: 有限会社 石原建築 様

《審査員評》

応募は写真の店舗(パン屋)だが、昔風に言うと店舗併用住宅であり併置する母屋(住まい)と合わせて、このパン屋のデザインは評価されるべきだろう。母屋と共に丹念に丁寧に思考され、この小屋のようなパン屋は在るのである。特筆すべきは、そんな時(イルミオの)ウマ張りは効能を発揮してくれる頼もしい材となる、ということだ。



使用商品

■COOL イルミオ イルミオホワイト



船橋市旭町3丁目 (千葉県)

株式会社メルディア 様

《審査員評》

二棟の分譲住宅案件を一塊に、それもほぼ近似するオブジェとして併置した大胆な計画である。マッシブな塊感をモエン大壁工法で表現し、スリットにウッドサイディングを差し込む手法も二棟共通。ここまで徹した二棟ゆえ、この住まいの内部空間がどのようなものか見てみたい。今後の応募ではそれを期待したい。

使用商品

■モエン大壁工法 エンシェントブリック仕上げ
■モエンサイディング-M パティナウッド アンクMGオークブラウン
■軒天12 木目調 ティンバーブラウン
※モエンサイディング-Mは地域限定品です。





デイサービス あぶり都塚(大阪府)

株式会社 PPI計画・設計研究所 様

《審査員評》

高齢者施設らしからぬデイサービスの建築である。高齢者だって色々な生き方をし、それは現在進行中なのであり、であればデイサービスだってそんな多様性に向き合うお年寄りのテーマパークであっていい。ということで、一見分棟に見える家型の外壁に採用されたサイディングは、実に多彩な使われ方をしている。

使用商品

- モエンエクセラード16 コートリーウッド
トランクMGウォルナット
- モエンエクセラード16 コートリーウッド
トランクMGバーチ
- モエンエクセラード16 コートリーウッド
トランクMGナチュラル
- モエンエクセラード16 リーガストーン調V
ランタMGパウダー
- センターサイディング NS型ネオスパンプレミアム
イエローオーカー
- センターサイディング NS型ネオスパンプレミアム
ディープホワイト



といでこども園(富山県)

株式会社五井建築研究所 様

《審査員評》

認定こども園の施設である。モエン大壁工法の自然に根ざす風合い、そして層をなして重なる屋根と内外に架構される木軸構造が、子供達を包み込むような風情の建築であり、そのおらかな建築発想を評価した。

使用商品

- モエン大壁工法
小粒ロックS仕上げ



姪浜駅南の家 (福岡県)

株式会社オープンハウス・
ディベロップメント 様

《審査員評》

建売住宅案件。2棟を抱き合わせた開発手法は毎年増える傾向にある。ツインタワー的な商品性や、スケールメリット、高級感の演出などの理由があるのだろう。この住宅もその一つで、これも共通しているのだがサイディングの目地や割付に厳密な留意が向けられている。この点を評価した。

使用商品

- モエンサイディング-M リオビスタ リフレMGホワイト
 - モエンサイディング-M ルスコミュール調 パーゼMGチャコール
 - モエンエクセラード16 コンクリート打ちっ放し16V コンクリートMGライトグレー
- ※モエンサイディング-Mは地域限定品です。



Kブラッド 戸建賃貸 (福井県)

松栄建設株式会社 様

《審査員評》

賃貸用戸建住宅の連棟物件であり、極めてミニマルなデザインである。ミニマルデザインの原則は表層の単一性や純粋性であるが、これをこの物件は、正面のサイディングにFu-geを使いシール目地を除去、袖壁には金属サイディングで中間の水切りを除去することにより担保する。こうした切り口を改めて評価しておきたい。

使用商品

- センターサイディング ST型 センターストライプU ジェットブラック
- モエンエクセラード16 Fu-ge60 カルナウッドGSプレミアム ダークグリーンMG30
- モエンエクセラード16 Fu-ge60 モベルウッドGS モベルグレイジュE
- モエンエクセラード16 Fu-ge60 カルナウッドGSプレミアム ダークブラウンMG30
- モエンエクセラード16 Fu-ge60 モベルウッドGS モベルダークグレーE



第41回 Nichiha
SIDING AWARD 2024



小若江4丁目A号棟(大阪府)

株式会社メルディアDC 様

《審査員評》

サイディング材に施される表層の仕上げは多種多様で、ショールームで考え込む施主と設計者の姿を多く見かける。その悩ましい中で、横や縦に流れる線の要素はサイディングという部材の大きな要素だろう。この住宅はサイディングのこうした性格を密度を持って追求している。横の線が端正な風合いを生み出している。

使用商品

- モエンサイディング-M プロネウォール エミネMGコアブラック
 - モエンサイディング-M プロネウォール エミネMGホワイト
 - モエンエクセラード16 キャスティングウッド ナチュラルオーカーMG
- ※モエンサイディング-Mは地域限定品です。



高台の窓と架構

(福岡県)

中野晋治建築研究室 様

《審査員評》

明確な方針に基づいたプロダクトデザインのような家だ。だからと言って艶がないわけじゃなく、十分に色っぽい秀作である。1820mmグリッドで構築され、従って外壁サイディングのイルミオ(グレー)もグリッドに合致する色っぽさを見せるのである。そして内部空間も合理地に裏付けられ、官能的かつ美しい。

使用商品

- COOL イルミオ イルミオライトグレー



©ikumasatoshi

使用商品

- モエンエクセラード16 フラットウォール アグレアMGベージュ



asorie(熊本県)

atelier soil 様

《審査員評》

2棟が併置される住宅だが、うち1棟はSOHOや店舗活用も想定とのこと。阿蘇の山々に囲われた桃源郷のような敷地の、小川に向かって開かれた簡素な佇まいが評価された。ベージュ色(というかグレンジ)のフラットウォールが切妻の面にあるべき姿で存在し、その端正さに一役買っている。



©ikumasatoshi



ジグザグハウス(栃木県)

イン-デ-コード design office 様

《審査員評》

三角形の敷地、接道から1mのセットバックの法的規制、さらにワークショップができる店舗併用住宅という厄介な条件を自在に楽しんで、出来事が沸き起こるような空間に転換できていることに好感を持った。フラットウォールの2色の塊が木箱を介在させ、人を呼び込むアドホックな路地空間を生み出している点を評価したい。

使用商品

- モエンエクセラード16 フラットウォール プリミエMGホワイト
- モエンエクセラード16 フラットウォール 無塗装品(シーラー品)

第41回 Nichiha
SIDING AWARD 2024



那須 アトリエのある家(栃木県)

NASUホーム／那須土木株式会社 様

《審査員評》

黒の外壁に白い開口部およびサッシという組み合わせは、本アワードで時々みかける手法であり、洋風の懐かしい感じのする様式的な選択の場合が多い。この住宅もそんな趣であるが、外壁に金属サイディングの黒を使うことで、コンテンポラリーな雰囲気を出す。那須の別荘地には似合うだろう。

使用商品

■センターサイディング シン・ネオスパンFU ミストブラックII



Y様邸(香川県)

株式会社フソウリブテック 様

《審査員評》

外壁が金属サイディングのミストグリーンとイエローオーカーの家である。応募作の住宅の中で際立った個性の家だった。後で分かったのは施主が美術家で特別なライフスタイルの方ということ。時間が経ち、少し風化した時にこの家はもっと魅力的になるだろうと思った。サイディングの風化ということを考えさせられた。

使用商品

■センターサイディング NS型ネオスパンプレミアム ミストグリーン
■センターサイディング NS型ネオスパンプレミアム イエローオーカー



周辺環境を 上手に取り込んだ 開放的な住まい (埼玉県)

近藤建設株式会社 様

《審査員評》

四角くモダンな外観は今では主流と言える施主の要望である。無機的でシンプルなファサードというも同様の傾向のようだ。そのような場合のサイディング素材に、Fu-geはもはや欠かせないアイテムとなっているのだろう。この住宅もシール目地のないフラットなFu-geの表層が「四角くモダンな外観」を担保している。

使用商品

■モエンエクセラード16 Fu-ge60 セレンシアルGS エルフィンMGグレー



Y様邸(兵庫県)

株式会社リブライフ RIPARO 様

《審査員評》

40坪前後の住宅だが、それ以上に大きく、構築的なデザインの住宅である。フォルムを駆使するのはこの設計者の特徴で、造形的な処理は巧の域にある。シームレスな連続フォルムにシームレスなFu-ge採用は不可欠だったようだ。

使用商品

■モエンエクセラード16 Fu-ge60 エコルセGS
リベルMGクリアホワイト
■モエンエクセラード16 Fu-ge60 モベルウッドGS
モベルダークグレーE
■モエンエクセラード16 Fu-ge60 ルボンGS
レゼビMGネロ



株式会社ボンズアーキテクト(福島県)

株式会社ボンズアーキテクト 様

《審査員評》

リフォーム前の姿が微塵もない「リモデル」と言って良い改修である。深い軒を組み込んだ、シンプルで力強いファサードの再構築であり、これがオフィスであることも評価したい。オフィス環境のリモデルとして秀逸な案件である。

使用商品

- COOL イルミオ メレブラウン
- COOL メモリア ブラック(マイクロガードなし)



【リフォーム前】



【リフォーム後】

【リフォーム後】

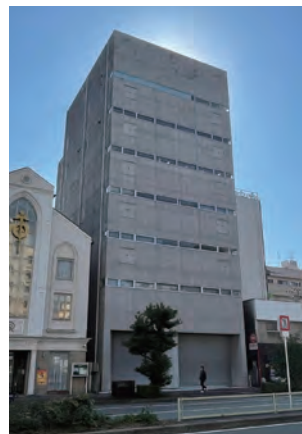


テクニカハウス大阪(大阪府)

元請：テクオス株式会社 様
CM：神戸ビル管理株式会社 様

《審査員評》

オフィス環境が大きく変化する中で、オフィスビルの外装リフォームは今後大きなマーケットとなるはずだ。既存サッシ開口部を残し、それでもここまで生まれ変われるという改修の優れた事例である。金属サイディングの縦張りがシャープな外観に大きく貢献している。



【リフォーム前】

使用商品

- センターサイディング
NS型ネオスパンプレミアム
ディープホワイト
- センターサイディング
NS型ネオスパンプレミアム
ガンメタルシルバー



【リフォーム前】



【リフォーム後】



N様邸(京都府)

株式会社トヨヒコ建設 様

《審査員評》

年月を経た伝統的な屋根を有する民家のリフォームである。その屋根の存在に吸い寄せられるように、適材適所の改修(ミストブラックのサイディング=NS型ネオスパンプレミアムを選択)が行われたこと、その編集力を評価する。

使用商品

- センターサイディング
NS型ネオスパンプレミアム
ミストブラック

日進医療器株式会社
Nテックセンター
(愛知県)



YUTA
DENTAL CLINIC
(愛知県)

薪おじさん
高松空港店ショールーム
(香川県)



ニチハ賞に選ばれた79作品の施工例の中から いくつかをご紹介します

(物件の所在地ではなく、受賞者様の所在地が北から順に並んでいます。)

屯田6-2モデルハウス(北海道)
イワクラホーム株式会社 様

北栄町MH2024(北海道)
株式会社アーキテックプランニング 様

北海道クラシウムA棟(北海道)
株式会社ロゴスホールディングス 様

TDKエレクトロニクスファクトリーズ
北上村崎野社員寮整備計画10棟
(岩手県)
株式会社平野組 様

四郎丸字落合No.5(宮城県)
株式会社協大工業 様

ソラニワ
soraniwa CAFE&BBQ(山形県)
株式会社丸吉奥山組 様

I様邸(宮城県)
雅クリエイティブ株式会社 様

繋がる家(山形県)
株式会社ホリエ 様

旧街道沿いに建つ診療所(山形県)
丸櫻建成株式会社 様

トーモク株式会社 郡山支店
新社屋(福島県)
トーモク株式会社 様

開成山公園等Park-PFI事業
A棟・B棟・C棟(福島県)
株式会社水上設計 様
大和リース株式会社 福島支店 様

岩江クリニック(東京都)
八木建設株式会社 様

ヤクルトサービスセンター ゆいの社
(栃木県)
栃木ミサワホーム株式会社 様

S様邸(栃木県)
株式会社感動ハウス 様

T様 集合住宅(茨城県)
大東建託株式会社 様

I様邸(新潟県)
株式会社YOUホーム 様

N様邸 改修工事(新潟県)
有限会社田中板金 様

M様邸(長野県)
株式会社サンプロ 様

松屋 松のや 塩尻吉田店(長野県)
東邦建工株式会社 様

PINK×BLACK HOUSE(東京都)
ボラテック株式会社 様

朝霞市宮戸4丁目6期(埼玉県)
株式会社メルディア 様

富士見市水谷東1丁目1期2号棟
(埼玉県)
株式会社メルディア 様

Erde 船橋市習志野台12期
(千葉県)
ケイアイスター不動産株式会社 様

S様邸(埼玉県)
近藤建設株式会社 様

Kon Kon Home 東みずほ台
(埼玉県)
近藤建設株式会社 様

調布市N様邸(東京都)
スタートホーム株式会社 様

江戸川区S様邸(東京都)
スタートホーム株式会社 様

根津2丁目計画(東京都)
富岡達郎建築設計事務所 様

LP南行徳 3号棟・5号棟(千葉県)
株式会社レーベンホームビルド 様

川口市中青木4丁目No.5(埼玉県)
株式会社メルディア 様

習志野市屋敷3丁目No.3(千葉県)
株式会社メルディア 様

千葉市花見川区朝日ヶ丘5丁目
(千葉県)
株式会社メルディア 様

AP) 蕨市南町1丁目(埼玉県)
株式会社MAI 様

S様邸(千葉県)
有限会社渡辺忠雄工務店 様

国井興業株式会社(埼玉県)
田部井建設株式会社 様

桜坂の家(福岡県)
株式会社オープンハウス・
ディベロップメント 様

玉川の家(東京都)
株式会社オープンハウス・
ディベロップメント 様

フォレストガーデン八千代台5号棟
(千葉県)
住友林業株式会社 東京支社 様

吾嬬町ウエスト(東京都)
有限会社かなや設計 様

ウィザースガーデン安食桜の街10号棟
(千葉県)
株式会社新昭和 iXS 様

みかど建設株式会社 新社屋
(千葉県)
みかど建設株式会社 様

株式会社barrier(三重県)
株式会社barrier 様

日進医療器株式会社
Nテックセンター(愛知県)
株式会社 Doppo 様

名古屋市南区戸部下(愛知県)
アーレックス株式会社 様

MOVE甲子園 EAST(兵庫県)
株式会社マリモ 様

呼続の家(愛知県)
株式会社国分設計 様

YUTA DENTAL CLINIC
(愛知県)
ツルヤ株式会社 様

K様邸(福井県)
松米建設株式会社 様

K様邸(店舗併用住宅)(福井県)
松米建設株式会社 様

みねぎし皮ふ科形成外科(福井県)
株式会社大澤設計事務所 様

清川メッキ工業株式会社 改修工事
(福井県)
出田建築事務所 様

想支の家(福井県)
株式会社エクリュ 様

タカノホーム株式会社 石川支社
(石川県)
タカノ建設株式会社 様

大和特殊硝子株式会社 市島工場
厚生棟(兵庫県)
荻野建設株式会社 様

M様邸(滋賀県)
株式会社D.sumi 様

特別養護老人ホーム るりあんはうす
(滋賀県)
株式会社三東工業社 様

U-Proud(ユーブラウド)(大阪府)
株式会社ケーティアイ建設工業 様

GROW COURT7(大阪府)
株式会社ケーティアイ建設工業 様

アイ工務店 和歌山展示場
(和歌山県)
株式会社アイ工務店 様

石部駅(滋賀県)
ジェイアール西日本コンサルタンツ
株式会社 様

OKビル(兵庫県)
株式会社御崎建設 様

HOUSEUM(大阪府)
SQOOL一級建築士事務所 様

M様邸(兵庫県)
ワニワケンチュク 様

I様邸(岡山県)
ライフデザイン・カバヤ株式会社 様

グリーンテラス黒田(島根県)
株式会社ひらぎの 様

M様邸(島根県)
株式会社ひらぎの 様

N様邸(山口県)
有限会社一乗建設 様

株式会社寺田商店 本社事務所
(愛媛県)
設計・意匠:株式会社三宅工房 様
+山口造形企画室 様
施工:株式会社藤井組 様

薪おじさん 高松空港店ショールーム
(香川県)
黒瀬忍建築設計事務所 様

福津市宮司5丁目9号地(福岡県)
株式会社ファミリー 様

株式会社駅前工務店事務所
emk Kurume studio(福岡県)
株式会社駅前工務店 様

K様邸(福岡県)
株式会社アイ工務店 様

株式会社ゼクシオHD事務所ビル
(熊本県)
株式会社Ludique Home 様
一級建築士事務所
リュディック・アーキテクトデザイン 様

まこと保育園(熊本県)
株式会社硯川設計 様

M様邸(熊本県)
株式会社I・M建築 様
Studio一級建築士事務所 様

丸商建設 霧島店(鹿児島県)
株式会社丸商建設 様

M様邸(鹿児島県)
株式会社あいハウジング 様

MOCHA谷山中央(鹿児島県)
万代ホーム株式会社 様

I様邸(鹿児島県)
万代ホーム株式会社 様



I様邸
(新潟県)

北栄町MH2024
(北海道)



GROW COURT7
(大阪府)



江戸川区S様邸
(東京都)



グリーンテラス黒田
(島根県)

Erde
船橋市習志野台12期
(千葉県)



モインエクセラード16 グランスペック60 近日発売!

NEW-LINE-UP



細割りの小端をリズムカルに積み上げ、傾斜をつけたピースとランダムな目地により、壁面にさまざまな陰影を浮かびあがらせるボーダータイル柄。硬質でモダンな外観を創ります。

ストラMGグレー



直線的でシンプルな金属風のスパン柄に窯業の深シボデザインを共存させたハイブリッド柄。住宅・非住宅いずれにも良く馴染む汎用性の高いデザインです。

バンパMGアイアンブラック30

モインエクセラード16 グランスペック60

シュレイク 近日発売



■塗膜特性
プラチナコート マイクロガード

■寸法：16×455×3030mm
■標準価格(税抜):8,300円/枚 6,020円/m²

他に以下のシリーズも
ご用意しております。
・Vシリーズ
シュレイクV



EQG021NK ストラMGホワイト



EQG022NK ストラMGベージュ



EQG023NK ストラMGグレー



EQG024NK ストラMGブラック

モインエクセラード16 グランスペック60 PREMIUM

クランプボーダー プレミアム 近日発売



■塗膜特性
プラチナコート30 マイクロガード

■寸法：16×455×3030mm
■標準価格(税抜):8,900円/枚 6,456円/m²

他に以下のシリーズも
ご用意しております。
・グランスペック60
クランプボーダー
・Vシリーズ
クランプボーダーV



ELG011YK バンパMGオフホワイト30



ELG012YK バンパMGモスグレー30



ELG013YK バンパMGナイトブルー30



ELG014YK バンパMGアイアンブラック30



粗い粒から細かい粒へと変化する
独特のグラデーション効果により、
奥行きと立体感のある土肌の表情を演出します。

グラデMGグレー

羽目板の軒をイメージした、均一に入る目地と木目柄が美しい3色の軒天材。
温もりのある木目の素材感が、建物に深みと高級感を演出します。

軒天12 シダーグレイン 近日発売

■塗装タイプ



■寸法：12×910×3030mm

■標準価格(税抜):9,200円/枚 3,337円/m²

不燃材料番号：NM-3010

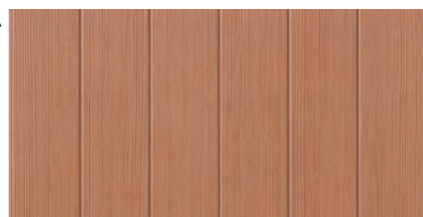
準耐火構造認定番号：軒裏30分準耐火構造適合品

無孔板 QF030RS-0154

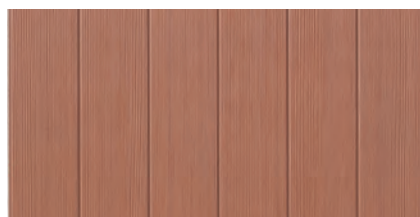
無孔板+軒天通気見切縁 QF030RS-0156

無孔板+軒天換気金物 QF030RS-0157

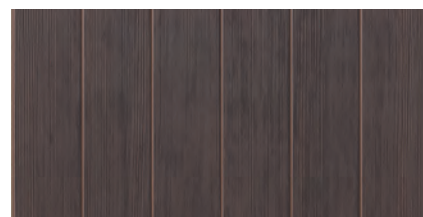
※木目は長手方向です。



YL161 モルト



YL162 マロン



YL163 ブラキッシュ

メインサイディング-M14

グラジュレイヤー 新商品 地域限定(寒冷地域を除く)

■塗膜特性

マイクロガード

■保証対象

保証対象
製品
本体

プラチナ
シール

保証対応
経年劣化
15年

■特性

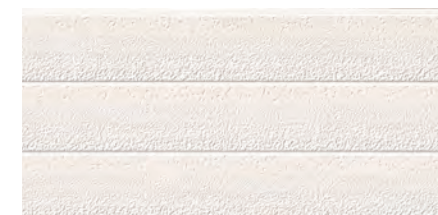
準耐火
45分

耐火
3等級

施工
釘

■寸法：14×455×3030mm

■標準価格(税抜):5,700円/枚 4,134円/m²



MKG931C グラデMGホワイト



MKG932C グラデMGアイボリー



MKG933C グラデMGグレー



MKG934C グラデMGダークグレー



MKG935C グラデMGディープブルー

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 『未来社会ショーケース事業』に参加が決定

ニチハは、大阪の夢洲にて開催される「2025年日本国際博覧会」（大阪・関西万博）において、「未来の暮らし」をテーマにした未来社会ショーケース事業「フューチャーライフ万博」フューチャーライフエクスペリエンス」に参加することになりました。

2025年大阪・関西万博は、2005年に開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催される国際博覧会です。

未来社会ショーケース事業とは、万博会場を未来社会のショーケースに見立て、先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現することを目指す事業です。

今回参加する「フューチャーライフエクスペリエンス」は、未来の食・文化・ヘルスケアを中心とした「未来の暮らし」をテーマとした展示・ステージが展開されるエリアで、ニチハは「未来へつなぐ壁面素材」をテーマに「持続可能な資源循環型」の壁材としてカーボンオフセットサイディングなどを期間展示します。

ニチハが参加するのは2025年9月30日（火）から閉幕日の10月13日（月）まで。会場内のフューチャーライフヴィレッジ（フューチャーライフエクスペリエンス&TEAM EXPOパビリオン）にて行います。

2025年大阪・関西万博に来場の際は、未来の一端を体感しに是非ともフューチャーライフヴィレッジにも足をお運びください。



テーマ 「未来へつなぐ壁面素材」

「素晴らしい人間環境づくり」のコーポレートスローガンのもと、国内シェアNo.1の窯業系外装材をはじめ、脱炭素化の推進や、地球環境に配慮した建築材料などの事業を展開しているニチハでは、独自の木材資源の活用技術と廃棄物の再資源化による「持続可能な資源循環型」の壁材（例：カーボンオフセットサイディングなど）を期間展示します。

「カーボンニュートラル」というワードから連想しにくい「壁」という建築素材の展示を通して、「持続可能な未来をつくる」取り組みへの一歩となる気づきの場をご提案します。

「CO₂を減らす、ゴミを減らす」社会課題の未来の「壁」の理想形をご体感いただきます。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 「フューチャーライフエクスペリエンス」

■会期：2025年4月13日（日）～2025年10月13日（月）
■会場：大阪 夢洲 フューチャーライフヴィレッジ内

ニチハ参加期間
2025年9月30日（火）～2025年10月13日（月）



©Expo 2025

住宅への太陽光発電設置に大きな波 住宅トップランナー基準で注文住宅87.5%の目標

ハウジングトリビューン編集長 平澤和弘

国土交通省と経済産業省が2省合同会議を開催、2027年度を目標年次とする住宅トップランナー基準の見直し案を示した。太陽光発電の設置についての基準が大きなポイントである。

住宅トップランナー基準は、定めた年次までにクリアすべき省エネ性能の目標を定めるもの。構造・設備が規格化された住宅を年間一定数以上手掛ける住宅事業者に対して、その達成を努力義務として課す。建売戸建住宅は年間150戸以上、注文戸建住宅は年間300戸以上がその対象となる。

見直し案では、太陽光発電設備の設置率について、建売戸建住宅で37.5%、注文戸建住宅で87.5%を目標とした。この基準設定にあたっては、30年度の設置割合をトップランナー事業者の建売戸建住宅が60%、注文戸建住宅が80%、その他の事業者が50%と想定し目標設置を行った。また、地域性や敷地の条件を考慮し、効率的な太陽光発電設備の設置が難しいと思われる都市部狭小地や、落雪への安全性の配慮等が必要な多雪地域などの住宅は、対象から除くとしている。年内にもパブリック

コメントを実施し、年明けに公布、25年4月の施行を目指す。

再生可能エネルギーの導入が強く進められるなか、その大きな柱が太陽光発電だ。政府は第6次エネルギー基本計画のなかで、30年の累計導入量として103.5～117.6GWを目指している。しかし、20年度末の累計導入量は約61GWであり、目標クリアには、あと6年で2倍程度に増やす必要がある。

こうしたなかで（社）太陽光発電協会は、太陽光発電産業の新ビジョン「PV OUTLOOK 2050」を策定、2050年の導入量目標として400GWを掲げた。これまでの目標であった300GWから大幅に強化した形だ。この400GWのうち、最も多くの導入を見込むのが住宅用途の113.7GW。戸建が90.9GW、集合が14.6GW、などとなっている。

この実現に向けては、従来のF-T買電による普及から「自家消費型」の普及モデルへの転換がポイント。売電価格は年々低下していることから自家消費による経済効果を訴求していくことが重要になる。加えて、技術開発により電力変換効率が向上することで、これまで

導入が難しかった場所にも太陽光発電の導入が進むことも期待される。

一方、一部自治体で太陽光発電の設置義務化の動きが進んでいる。東京都は「建築物環境報告書制度」を創設、一定の供給量を持つ事業者に対して新築住宅等への太陽光発電設備の設置などを義務付ける制度を2025年4月に施行する。川崎市も同様の「特定建築事業者太陽光発電設備設置導入制度」を同年4月に施行予定だ。

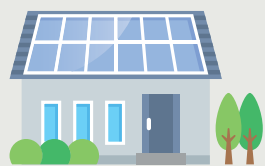
さらにペロブスカイトをはじめとする次世代太陽電池の市場導入に向けた動きも加速している。先に経済産業省が「次世代太陽電池戦略（案）」を公表、次世代太陽電池の普及目標として2040年を目途に20GWを導入すると明らかにした。現在主流であるシリコン太陽電池はその重さなどから設置場所が限られており、特に住宅では狭小屋根への設置の難しさが課題となっている。こうしたなか特に注目されているのがペロブスカイト太陽電池。軽さと柔軟性が特徴で、建物壁面など従来のシリコン電池では設置が難しかった場所への設置を可能にしている。

住宅トップランナー制度
27年度の太陽光発電設備の設置目標（案）

	建売戸建住宅	注文戸建住宅
トップランナー	37.5% (30%)	87.5% (70%)
トップランナー以外	(40%)	

※（）内は供給戸数全体を母数とした割合

出典：国土交通省



新築戸建住宅の太陽光発電設置については、30年度までに6割への設置が目指されている。トップランナー基準設定をはじめさまざまな取り組みが加速するなか、住宅への太陽光発電の設置に大きな波が起ころそっだ。

住宅用窯業系外壁材販売数量

20年連続No.1※

※2004年度～2023年度住宅用窯業系外壁材市場 販売数量ベース(株)矢野経済研究所調べ 2024年7月現在
※本調査結果は、定性的な調査・分析手法による推計である。

日経アーキテクチュア

採用したい建材・
設備メーカーランキング 2024
窯業系サイディング部門

14年
連続
1位

一級建築士の資格保有者を対象としたアンケート調査で、ニチハは2011年から14年連続1位に選ばれました。また、ニチハを採用したいと回答した人の多くが「機能性」「耐久性」「デザイン」などを理由に挙げています。

窯業系サイディング部門
1位

読者を対象に、建材・設備メーカーの製品採用意向等を
アンケート調査 2024年11月28日号

窯業系外壁材のトップメーカーとして、幅広い建築ニーズにお応えしています。



撮影: スターリンエルメンドルフ

ニチハ株式会社

名古屋市中区錦二丁目18番19号
三井住友銀行名古屋ビル
TEL (052) 220-5111
編集／ナビュー編集室
ホームページアドレス
<https://www.nichiha.co.jp/>

編集後記

SIDING AWARD2024の結果発表はいかがでしたでしょうか。この度のグランプリ作品は隣り合う建物、地域との関係性など、内と外、建物と地域をつなぐそれぞれの間合いを構築するという点で、共通する点があるように感じました。プライバル天王台は、隣りあう2棟を一体的にデザインすることにより、それぞれの棟の採光、通風、視線のぬけなどへの配慮がされた、カーテンレスの快適な住空間をつくりだしています。一方、木造葬祭場きらら邸行田は、室内の設えが静謐な時空間をつくり出し、確立されたコンセプトのもと、閉鎖的になりがちな葬祭場を地域に開くことにより、地域に住まう人との心の距離感をもデザインしているように感じられました。どちらも関係性をゆるやかにつなぐものとして、美しい植栽に彩られた庭・外構づくりが建物と同等の価値で計画されていて、豊かな空間を育みつついていくのだらうと思いました。2025年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。(T)